

氏名：山平芳美

実施国：カンボジア王国

調査研究

活動名称

シハヌークビル小学校教員養成学校卒業生の追跡調査と小学校体育科教育支援

(1) 計画通りに実施されましたか？運営面・経理面での変更点はありましたか？

第 1 回渡航調査は、①シハヌークビル州における小学校体育環境調査②シハヌークビル州小学校教員養成学校卒業生の追跡調査を計画通り実施した。運営面の変更点として①②の調査に加え、次回運動会サポート活動に繋げる為、小学校教員養成学校附属アヌワット小学校において運動会を開催した。第 2 回渡航調査は、調査研究計画に従い 3 つの小学校において運動会サポート活動を実施した。現地調達・作成した「運動会用具一式」を 3 校に提供し、運動会手法をまとめた「運動会マニュアル」を作成し配布した。経理面に関して 1 点変更し、アヌワット小学校 1 校分の運動会サポート関係費用を追加した。

(2) 実施の結果（良かった点、反省点を含めて）

良かった点として、①小学校体育環境調査では、州郊外における小学校体育館環境の現状を把握することができた事。また、州中心部の小学校と州郊外の体育に関する二極化が明確になってきた事。②小学校教員養成学校卒業生の追跡調査として、多くの現場の声を聞くことができたことは今後に関わる貴重な意見となった。反省点としては、州全ての小学校を調査することができなかつた事。体育指導に携わった卒業生全員を訪問することができなかつたことは悔やまれる。運動会サポート活動の良かった点として、運動会マニュアルを配布する事が出来た事である。反省点としては、運動会マニュアルに関して各学年と団体競技が 1 種目ずつのみの内容であったことである。今後、運動会マニュアルの競技内容を追加することにより、学校の状況に応じて選択できるマニュアルに仕上げることを検討している。



運動会の様子



(3) 異国の参加者同士または本人が相互理解を深めたと確信できた場面は？  
または実施事業に対する一般の反響は？

運動会開催で、児童は初めての運動会を楽しみ体育の楽しさを経験することができ、運動会開催後校長先生から「このようなものは初めてだ。次はいつ来てくれるのか？」とお言葉を頂くことができた。今回運動会サポートすることができなかった小学校に務める卒業生が、噂を聞きつけ「次回は私たちの小学校に是非来て下さい」とリクエストもしてもらった。追跡調査においては大学の協力によりボールを提供して頂き、小学校に提供することができた。調査研究に興味を示して下さった社会人3名・学生1名が、運動会に協力したいとの希望があり、12月に実施した附属アヌワット小学校運動会をサポートして頂いた。調査研究に関して少なからず興味を示して頂けたのではないかと感じている。

(4) 社会への効果（実施事業がどのように社会に活かせるか、活かしたか）

今後も研究と実践の橋渡しをする体育・スポーツに関する活動を大学内外で続け、体育・スポーツを通して国際社会に貢献していきたいと考えている。具体的には、現在在学中の大学において、シハヌークビル州の小学校運動会サポート活動が認められ、学部生の授業であるスポーツ交流実習の一部となることが今年度計画されている。今後、現在在学している大学院において、特定課題研究最終報告書（修士論文に相当するもの）として学術的にまとめたものが社会的に認められることで、現在青年海外協力隊として活動中の体育・スポーツ隊員、青年海外協力隊を目指している体育・スポーツ隊員の活動モデルとして活かされるよう、今年度も調査とサポート活動の継続により社会への効果の拡充を図りたい。